

■ 特別展「奇想天外×大胆不敵 浮世絵師 歌川国芳展」 ■

《出品目録》

会期：2023年9月9日(土)－11月5日(日)
会場：秋田県立近代美術館

■展示順と作品番号は必ずしも一致しない。

■作者が国芳以外の場合、作品番号に「参考」を付した。

■作品が錦絵以外の場合、判型欄に材質・技法を記した。

■判型欄に員数がないものはすべて「1枚」。

■参考3・4・5は秋田県立近代美術館蔵、その他は個人蔵。

◆第1章 武者絵 Cool & Dynamic			
No.	作品名称	判型	年代
1	源頼光（西村屋版武者絵シリーズ）	大判 2枚続	文化13-14年(1816-17)頃
2	魔津伊多見治郎（鳶屋版武者絵シリーズ）	大判	文政9-10年(1826-27)頃
3	天竺徳兵衛（川口版武者絵シリーズ）	大判	文政9-10年(1826-27)頃
4	美家本武蔵（川口版武者絵シリーズ）	大判	文政9-10年(1826-27)頃
5	通俗水滸伝豪傑百八人の一個 浪子燕青	大判	文政11-12年(1828-29)頃
6	通俗水滸伝豪傑百八人の一個 扈三娘一丈青	大判	文政10年(1827)頃
7	通俗水滸伝豪傑百八人の一人 浪裡白跳張順	大判	文政11-12年(1828-29)頃
8	通俗水滸伝豪傑百八人の一人 短冥次郎阮小吾	大判	文政11-12年(1828-29)頃
9	通俗水滸伝豪傑百八人の一人 早地忽律朱貴	大判	文政11-12年(1828-29)頃
10	通俗水滸伝豪傑百八人の一個 九紋龍史進・跳澗虎陳達	大判	文政10年(1827)頃
11	本朝水滸伝豪傑八百人の一個 猪早太広直	大判	天保元-2年(1830-31)頃
12	本朝水滸伝豪傑八百人の一個 早川鮎之助	大判	天保2年(1831)頃
13	本朝水滸伝豪傑八百人の一個 土喜大四郎元貞	大判	天保4-6年(1833-35)頃
14	坂田怪童丸	大判	天保7年(1836)頃
15	碓井又五郎飛弾山中ニ打大猿ヲ（西村屋版武者絵シリー	大判	天保4-6年(1833-35)頃
16	出雲伊磨（山口屋版武者絵シリーズ）	大判	天保4-6年(1833-35)頃
17	平知盛亡霊の図	大判 3枚続	文政元-3(1818-20)年
18	清盛入道布引滝遊覧悪源太義平靈討難波次郎	大判 3枚続	天保元年(1830)頃
19	八犬伝之内芳流閣	大判 3枚続	天保11年(1840)
20	源頼光公館土蜘蛛妖怪図	大判 3枚続	天保14年(1843)
21	鬼若丸の鯉退治	大判 3枚続	弘化2年(1845)頃
22	相馬の古内裏	大判 3枚続	弘化2-3年(1845-46)
23	弁慶が勇力戯に三井寺の梵鐘を叡山へ引揚る図	大判 3枚続	弘化2-3年(1845-46)
24	宮本武蔵の鯨退治	大判 3枚続	弘化4年(1847)頃
25	稲葉山中におゐて荒猪を生捕たる強勇を大将の目にとまり臣下とす	大判 3枚続	嘉永元-3年(1848-50)頃
26	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図	大判 3枚続	嘉永4年(1851)
27	宇治川合戦之図	大判 3枚続	嘉永2年(1849)
28	和田合戦義秀惣門押破	大判 3枚続	嘉永6年(1853)
29	大江山酒呑童子	大判 3枚続	嘉永4年(1851)
30	源牛若丸僧正坊ニ随武術を覚図	大判 3枚続	嘉永4年(1851)頃
31	大物之浦海底之図	大判 3枚続	嘉永4年(1851)
32	大物浦平家の亡霊	大判 3枚続	嘉永2-4年(1849-51)頃
33	真田与市能久・俣野五郎景久	大判 3枚続	天保6年(1835)頃
34	薩摩守平忠度	大判 3枚続（版下絵）	天保6-7年(1835-36)頃
35	源頼朝卿富士牧狩之図	大判 6枚続	弘化3年(1846)
36	文覚上人那智の瀧荒行	大判縦 3枚続	嘉永4年(1851)頃
37	吉野山合戦	大判縦 3枚続	嘉永4年(1851)頃
38	四条縄手の戦い	大判 6枚続	安政4年(1857)

◆特集Ⅰ 国芳と洋風表現

No.	作品名称	判型など	制作年
39	忠臣蔵十一段目夜討之図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
40	仮名手本忠臣蔵四段目 由良之助 市川団蔵	横大判	天保6年(1835)
41	誠忠義士肖像 潮田政之丞高教	大判	嘉永5年(1852)
42	誠忠義士肖像 吉田沢右エ門包貞	大判	嘉永5年(1852)
43	誠忠義士肖像 富之森祐右エ門正固	大判	嘉永5年(1852)
44	武田信玄諏訪頼重の陣中を打くづす図	大判3枚続	嘉永3-4年(1848-51)頃
45	甲越川中島大合戦	大判3枚続	嘉永5年(1852)
参1	司馬江漢《異国戦闘図》	紙本油彩 1面	天明-寛政期(1781-1801)頃
参2	ニューホフ『東西海陸紀行』	銅版(挿絵) 1冊	1682年(オランダ)
参3	ヤン・ヨンストン『動物図譜』【秋田県立近代美術館蔵】	銅版(挿絵) 2冊のうち	1660年(オランダ)
参4	森島中良『紅毛雑話』【秋田県立近代美術館蔵】	半紙本 5冊	天明7年(1787)
46	近江の国の勇婦於兼	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
47	源頼家公鎌倉小壺海遊覧 朝夷義秀雌雄鰐を捕ふ図	大判3枚続	天保14年(1843)
48	二十四孝童子鑑 大舜	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
49	二十四孝童子鑑 董永	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
50	二十四孝童子鑑 姜詩	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
51	二十四孝童子鑑 閔子騫	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
52	二十四孝童子鑑 王祥	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
53	唐土廿四孝 王祥	中判	嘉永元-3年(1848-50)
54	二十四孝童子鑑 呉猛	横大判	天保14-弘化元年(1843-44)
55	唐土廿四孝 呉猛	中判	嘉永元-3年(1848-50)
56	唐土廿四孝 張孝張礼	中判	嘉永元-3年(1848-50)
57	和漢準源氏 野わき	大判	安政2年(1855)
58	和漢準源氏 乙女	大判	安政2年(1855)

◆第2章 風景画 Exotic & Modern

No.	作品名称	判型	制作年
59	東都名所 洲崎初日出の図	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
60	東都名所 浅草今戸	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
61	東都名所 てつばふづ	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
62	東都名所 するがだひ	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
63	東都名所 両国の涼	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
64	東都名所 かすみが関	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
65	東都名所 佃嶋	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
66	東都名所 新吉原	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
67	東都名所 大森	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
68	東都名所 両国柳ばし	横大判	天保3-4年(1832-33)頃
69	相州江之嶋之図	大判3枚続	嘉永2-4年(1849-51)頃
70	東都富士見三十六景 昌平坂の遠景	横大判	天保14年(1843)頃
71	東都富士見三十六景 山王神事雪解の富士	横大判	天保14年(1843)頃
72	東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望	横大判	天保14年(1843)頃
73	東都富士見三十六景 隅田堤の夕富士	横大判	天保14年(1843)頃
74	東都御厩川岸之図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
75	東都宮戸川之図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
76	東都橋場之図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
77	東都三ツ股の図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
78	東都首尾の松之図	横大判	天保2-3年(1831-32)頃
参5	小田野直武《岩に牡丹図》【秋田県立近代美術館蔵】	絹本着色 1面	安永期(1772-81)頃

◆特集Ⅱ 国芳と擬人化

No.	作品名称	判型	制作年
79	えびざこ	中短冊判	天保13年(1842)頃
80	金魚に目高	中短冊判	天保13年(1842)頃
81	きん魚づくし ぼんぼん	中判	天保13年(1842)頃
82	金魚づくし いかだのり	中判	天保13年(1842)頃
83	くつろぐ夏の猫美人たち	団扇絵	天保13年(1842)頃
84	おぼろ月猫の盛	団扇絵	弘化3年(1846)頃
85	猫の左仮	団扇絵	弘化3年(1846)頃
86	里すゞめねぐらの仮宿	大判 3枚続	弘化3年(1846)
87	雀の百狂 鳥さし	団扇絵	天保13年(1842)頃
88	諸鳥やすうりづくし	団扇絵	天保13年(1842)頃
89	狸ト狐の遊	団扇絵	天保13年(1842)頃
90	道外狐へん化のけいこ	横大判	天保13年(1842)頃
91	道外獣の雨やどり	横大判	天保13年(1842)頃
92	十二支見立職人づくし	大判	天保13年(1842)頃
93	龍宮玉取姫之図	大判 3枚続	嘉永6年(1853)頃
94	龍宮遊さかなげいづくし	大判 3枚続	弘化4年(1847)頃
95	百亀家久 かるわざ・四天王の見立	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
96	かゑるづくし	大判	天保13年(1842)頃
97	蝦蟇手本ひやうきんぐら 大序・二段目	大判 (中判2丁掛)	弘化4年(1847)頃
98	蝦蟇手本ひやうきんぐら 三段目・四段目	大判 (中判2丁掛)	弘化4年(1847)頃
99	蝦蟇手本ひやうきんぐら 五段目・六段目	大判 (中判2丁掛)	弘化4年(1847)頃
100	道外てうちんぐら 三段目・四段め	大判 (中判2丁掛)	天保期(1830-44)末
101	道外化粧のたわむれ 大森	団扇絵	天保14年(1843)頃
102	道外化粧のたわむれ 花火	団扇絵	天保14年(1843)頃
103	藤次流行思ひの竹沢 さらまわし	中判	弘化元年(1844)頃
104	藤次流行思ひの竹沢 しんぼふのまがりをたたきなおす	中判	弘化元年(1844)頃
105	しんぼふくらべこゝろの竹沢	団扇絵	弘化元年(1844)頃
106	こまの竹沢 藤治のきゝものたるまハし	団扇絵	弘化元年(1844)頃
107	駒くらべ将棋の戯 王将手・桂馬のふんどし	大判 (中判2丁掛)	天保14年(1843)頃
108	駒くらべ将棋のたわむれ 桂馬のたかあがり歩のゑじき・飛車とり王将て	大判 (中判2丁掛)	天保14年(1843)頃
109	駒くらべ盤上太平碁	大判 3枚続	天保14年(1843)頃
110	化物忠臣蔵	大判 3枚続	天保10-13年(1839-42)
111	道外化もの百物がたり	横大判	天保13年(1842)頃
112	道外化もの夕涼	横大判	天保13年(1842)頃
113	流行達磨遊び 蕎麦・首引き	横大判	天保10-13年(1839-42)頃
114	流行達磨遊び 手が出る足が出る	横大判	天保10-13年(1839-42)頃
115	てるてる法主おひよりおどり	大判	嘉永2年(1849)
116	道外十二月 三月ひいなのおいさかい・四月初物のあらそい	横大判 (中判2丁掛)	天保後期(1840-44)頃
117	雷つくし 雷の白浪・雷きらひの鍾馗	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
118	雷つくし 夕立の前ぶれ・雷修行	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
119	さむがり狸・初午のたぬき	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
120	狸の川がり・狸の夕立	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
121	狸の小金玉・狸のどぶけだるま	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
122	あらためて狸のたハむれ 弁慶・福祿寿と布袋	大判 (中判2丁掛)	天保14年(1843)頃
123	福祿寿あたまのたハむれ 年始回り・川渡し	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
124	福祿寿あたまのたわむれ 雨宿り・あくび	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
125	福ろく寿あたまのたハむれ 入道・荷物	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃
126	福祿寿あたまのたわむれ 瓜・天狗	大判 (中判2丁掛)	天保13年(1842)頃

◆第3章 戯画 Wit & Humor

No.	作品名称	判型	制作年
127	其まゝ地口猫飼好五十三疋	大判 3 枚続	嘉永元年(1848)頃
128	たとゑ尽のうち	大判 3 枚組	嘉永5年(1852)
129	絵鏡台合かゝ身 猫／しゝ・みゝづく・はんにやあめん	団扇絵 2 枚組	天保13年(1842)頃
130	其面影程能写絵 獵人にたぬき／金魚にひごいッ子	大判 2 枚組	嘉永元年(1848)頃
131	独楽	団扇絵	天保14年(1844)頃
132	猫の当字 ふぐ	大判	天保13年(1842)頃
133	猫の当字 たこ	大判	天保13年(1842)頃
134	国芳もやう正札附現金男 野晒悟助	大判	弘化2年(1845)頃
135	流行うきよひやうたん もんがくひやうたん	団扇絵	天保14年(1843)頃
136	人かたまって人になる	大判	弘化4年(1847)頃
137	としよりのよふな若い人だ	大判	弘化4年(1847)頃
138	みかけハこハゐがとんだいゝ人だ	大判	弘化4年(1847)頃
139	人をばかにした人だ	大判	弘化4年(1847)頃
140	年が寄ても若い人だ	大判	嘉永元年(1848)頃
141	似たか金魚	団扇絵	天保13年(1842)頃
142	魚の心	大判	天保13年(1842)頃
143	猫の百面相 忠臣蔵	団扇絵	天保12年(1841)
144	猫のおどり	団扇絵	天保12年(1841)頃
145	流行猫の戯 梅が枝無間の真似	大判	弘化4年(1847)頃
146	亀喜妙々	大判 3 枚続	嘉永元年 (1848) 頃
147	当ル奉納願お賀久面	大判 3 枚続	嘉永元年 (1848) 頃
148	荷宝蔵壁のむだ書 黄腰壁	大判 3 枚	嘉永元年 (1848) 頃
149	荷宝蔵壁のむだ書 黒腰壁	大判 2 枚	嘉永元年 (1848) 頃
150	白面笑壁のむだ書	大判 3 枚	嘉永元年 (1848) 頃
151	欠留人物更紗 十四人のからだにて三十五人にミゆる	横大判	天保13年(1842)頃
152	かしら一つ	大判	天保12-13年(1841-42)
153	両面相 だるま・げどう／とくさかり・伊休	大判	嘉永2-3年(1849-50)頃
154	両面相 ほてい・あさひな／せうき・張飛	大判	嘉永2-3年(1849-50)頃
155	百色面相 くつさめ他	横大判	天保11年(1840)頃
156	百色面相 めかつかひ他	横大判	天保11年(1840)頃
157	妙名異相胸中五十三面 日本橋から戸塚	大判	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃
158	妙名異相胸中五十三面 藤沢から三嶋	大判	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃
159	妙名異相胸中五十三面 沼津から奥津	大判	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃
160	破家利口振分双六	双六	嘉永3-5(1850-52)年
161	朝比奈義秀小人遊	大判	天保13年(1842)頃
162	朝比奈三郎義秀小人じま遊	大判	天保13年(1842)頃
163	朝比奈小人嶋遊	大判 3 枚続	弘化4年(1847)頃
164	浮世よしづ久志	大判 2 枚続	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃
165	流行逢都絵希代稀物	大判 3 枚続	嘉永元年 (1848) 頃
166	名誉右に無敵左り甚五郎	大判 3 枚続	嘉永元年 (1848) 頃
167	勇国芳桐対模様	大判 3 枚続	嘉永元年 (1848) 頃
参6	落合芳幾《国芳死絵》	大判	文久3年(1861)
参7	歌川芳富《国芳死絵》	大判	文久3年(1861)